まで前、下期にたい」と店・取引恒例の賞では大竹する問題50人の が12年10月に開催された新潟シティマラソンに関して「昨年初めて挑戦したが、24・7km地点であえなく棄権扱いとなった。マラソンも日々の積み重ねが大切。今年も出場し、完走してリベンジを果たしたい」とプライベートでの目標を明らかにした。その後、取引先を代表して理研ビタミンの山木一彦・取締役業務用食品営業本部長があいさつしたあと、味の素の深瀬成利・関東支店支店長の発声で乾杯。大竹和子専務の誕生日（23日）を祝い、取引先の若手有志が花束を贈呈し、日ごろの感謝の言葉を述べる場面もあった。中締めはカネクの岩田雅行社長が行った。（丸山正和）

策を充実
化へ方針確認

大河原　愛子会長

年と位置ニケーる方針を 会後、「94設立後、は40%伸びて2459億円となった。失われた20年といわれる厳しい時期と重なる。ピザ事業者の努力に加え、原料資材サプライヤーの協力と支援あってこその成長だ。円安の時代、環境はますます厳しいが、引き続き協力をお願いする」と呼びかけた。今後の活動について、「より一層、消費者とのコミュニケーションを強化していきたい。ピザはバランス栄養食であり、世界の人気者。ピザの魅力と楽しさ、おいしさや便利さをメッセージとして送りたい」との考えを示した。

来賓の岡田茂製粉協会会長（昭和産業社長）はあいさつで「ピザ市場の規模拡大に敬意を表する。ひとえに品質改善やマーケティング努力の結果だ」と述べた後、昨夏の米国の大干ばつなどに言及。「安定的な小麦原料の調達が大変厳しくなっている。TPP交渉参加問題や日豪EPA交渉も進展する中、私どもの使命である良質な小麦製品の安定供給にますます責任を感じている。状況を注視するとともに、必要があれば、業界として意見具申もしていかねばと感じている」と語った。（本宮康博）

福祈願」 国に無料配布した。スーパ 新暦で2月9日、旧暦で3 2回食べると願いがかなう

「WAGYU SAMURAI」を拡販
タイに現地法人開設

ミート・コンパニオン

ミート・コンパニオンはこのほど、タイ・バンコクに現地法人のミート・コンパニオンインターナショナルを開設した。経済成長が著しいタイやその周辺国で、国産食材の引き合いが高まっていることを受けて開設した。同社グループの輸出ブランドである「WAGYU SAMURAI」のブランド認知、拡販に努めるとともに、国産豚肉、加工品なども随時販売していく。

同社では海外輸出認可施設であるグループの食肉センター「アグリス・ワン和光ミートセンター」で処理加工した和牛のパーツ・セットをタイに輸出・販売しており、現地の高級ホテル・レストラン、高級百貨店の食品売場を中心に順調に業績を伸ばしている。このため、今後、現地法人で自社製品販売だけではなく、輸出入商社としても事業を開始する予定で、現在、数人のタイ人を採用して食肉専門アドバイザーを養成する研修を実施している。

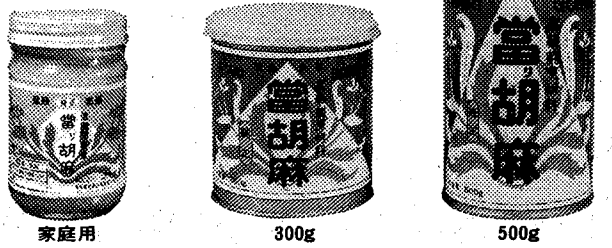
▽現地法人名＝ミート・コンパニオンインターナショナル▽所在地＝3199/106 City Home, Sukhumvit2, Building A, 10Fl., Sukhumvit Rt., Bang-na, Bangkok 10260▽電話＝66・2・398・4611▽e-mail＝meat-companion@hotmail.com（木下猛統）

▲ミート・コンパニオンインターナショナルのロゴ

なりセットや小ぶりのいなり10個入り・298円の値ごろ感ある商品だという。

また、手軽で安価ないなり寿司は、国内津々浦々から台湾、中国など諸外国でも人気が高まっているという。素材が大豆タンパクで

「野菜をおいしくシーチキン」を展開、各販売策などで需要喚起に注力。一方で主原料キハダマグロ・カツオ価格の継続的な高値推移により販売奨励金が減少、さらに輸入品の安値販売攻勢などの影響を受け、売上げベースで6・5%減を強

ゴマヤの當り胡麻
意匠登録562624号　（純正品）
高級割烹材料・創業大正14年
当り胡麻は創業以来ゴマヤだけの登録商品名です


家庭用　300g　500g
株式会社 ゴマヤ　営業本部 〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦2丁目14番5号
TEL 045-786-5101　FAX 045-786-5102